

お 知 ら せ

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

「平成 28 年（2016 年）6 月及び上半期の外国人客宿泊状況調査」について

（公財）京都文化交流コンベンションビューローでは、京都市内の主なホテルの協力を得て国・地域別の外国人客宿泊状況調査を毎月行っております。

このたび、平成 28 年（2016 年）6 月及び上半期（1 月～6 月）の調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査結果のポイント

（1）6 月〈京都 32 ホテル〉

- 客室稼働率は 90.6%と 4 か月連続 90%を超える高水準を維持。4 月、5 月は前年を下回ったものの、6 月は再び前年を上回り 2.2 ポイント増となった。外国人宿泊客が前年同月 100.0%と変わらなかったのに対し、日本人宿泊客は同 100.9%と、2015 年 7 月以来 11 か月ぶりに前年同月を上回った。
- 外国人利用割合は、前年同月と同じ 39.0%となり、調査開始以来、27 か月連続で続いていた前年同月超えはストップとなった。その背景として円高や民泊施設の増加が推測されるが、今後の動向を注視していきたい。
- 市場別では、台湾が前年同月比 84.7%と 5 か月連続、韓国が同 82.5%と 2 か月連続で、前年同月を下回ったが、香港は同 103.5%、中国は同 106.7%と 2 月以降 4 か月ぶりに上昇に転じた。欧米豪からの旅行客は引き続き好調を維持している。
- 構成比では、中国が前年同月差 1.5 ポイント増の 24.5%となり、2 月以降 4 か月ぶりに台湾を押しさえ 1 位となった。2 位は台湾の 21.5%（前年同月差 3.8 ポイント減）で、3 位はアメリカの 17.0%（同 2.2 ポイント増）となった。

（2）上半期（1 月～6 月）〈京都 32 ホテル〉

- 客室稼働率は 87.2%となり、前年同期を 0.4 ポイント上回った。外国人利用割合は、3.1 ポイント増の 37.4%を占め、外国人宿泊客数も前年同期比 106.3%と、外国人観光客が宿泊需要を引き続き牽引する結果となった。
- 市場別では、前年同期比で、北米が 117.3%、ヨーロッパが 116.5%、オセアニアが 106.4%と

増加したのに対し、アジアは、台湾が同 92.0%、香港が同 96.3%と前年を下回ったこともあり、東アジアが 102.0%と微増、東南アジアは 99.8%と微減する結果となった。

○構成比では、台湾が前年同期比で 3.3 ポイント減少するも 22.1%で最大市場となり、2 位は、同 1.6 ポイントアップし 20.2%を占めた中国となった。3 位はアメリカで、同 1.4 ポイント増の 13.6%であった。

○訪日客が前年同期比 128.2%と約 3 割増加したのに対し、京都 32 ホテルは同 106.3%と、訪日需要を吸収できていない結果となった。高い客室稼働率を背景に、客室料金が上昇する傾向にあることから（※）、アジアの団体客を中心に京都での宿泊が敬遠される傾向にあるとともに、一部宿泊施設においては、国内客を重要視する観点から、インバウンド受け入れに制限をかけ始めていることも、要因の一つとして考えられる。

※当ビューローが提携するホテルデータサービス会社 STR グローバルによると、京都の主要ホテルの客室単価（ADR）は、前年同期比で約 15%上昇。

（3）6 月及び上半期（1 月～6 月）〈日本全体〉

○前年同月比 123.9%の 198 万 6 千人と 6 月として過去最高の記録となった（これまでの同月過去最高値は、2015 年 6 月の 160 万 2 千人）。

○市場別では、台湾、香港、アメリカが、単月として過去最高を記録した。熊本地震の影響により、5 月の訪日客数が前年同月比 95.8%と減少した韓国は、6 月は同 138.1%と大きくプラスに転じた。

○上半期の累計は、前年同月比 128.2%の 1,171 万 4 千人と、初めて半年で 1,000 万人を超え、過去最高となった。

2 調査のあらまし

（1）概要

外国人宿泊状況をタイムリーに把握できるよう、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の集計（「実人数」「延べ人数」「延べ部屋数」）を平成 26 年 4 月以降、月ごとに実施（※）。

調査結果をオープンにすることで、宿泊関係だけでなく観光に関わる事業者も、販売計画や PR 戦略などのマーケティングに活用できる。なお、本調査における外国人は、日本国籍以外のパスポートを有する人で、ビジネス、観光を問わない。

※全国で唯一の取組（公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー調べ）

（2）対象ホテル

33 施設 8,731 室（平成 28 年 6 月現在）

※市内ホテル客室数の約 4 割をカバー

※前年同月比調査等の分析対象は 32 施設 8,491 室

(3) 分析数値

「客室稼働率」、「日本人利用割合」、「外国人利用割合」は、「延べ部屋数」の集計による。

「日本人宿泊客数」、「外国人宿泊客数」、「総宿泊客数」、「構成比」、「前年同月比」は、「実人数」の集計による。「日本全体」については、日本政府観光局（JNTO）発表の「訪日外客数（訪日外国人旅行者数）」を示す。

<京都観光総合調査との関連について>

京都市内の外国人宿泊客統計調査については、ほぼすべての市内宿泊施設を対象とする「京都観光総合調査」（京都市から年 1 回発表）が基本指標となる。

本調査は、京都市内の主なホテルを対象とするサンプル調査であるため、その他ホテルや旅館等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数（日本全体）との比較等も参考分析という位置付けになる。

3 発表時期 毎月 1 回、月末～翌月上旬

4 発表方法 当ビューローウェブサイトに掲載 <http://hellokcb.or.jp>

<本件に関する問い合わせ先>

公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

インバウンド企画推進課 水上、桑田 TEL : 075-212-4145

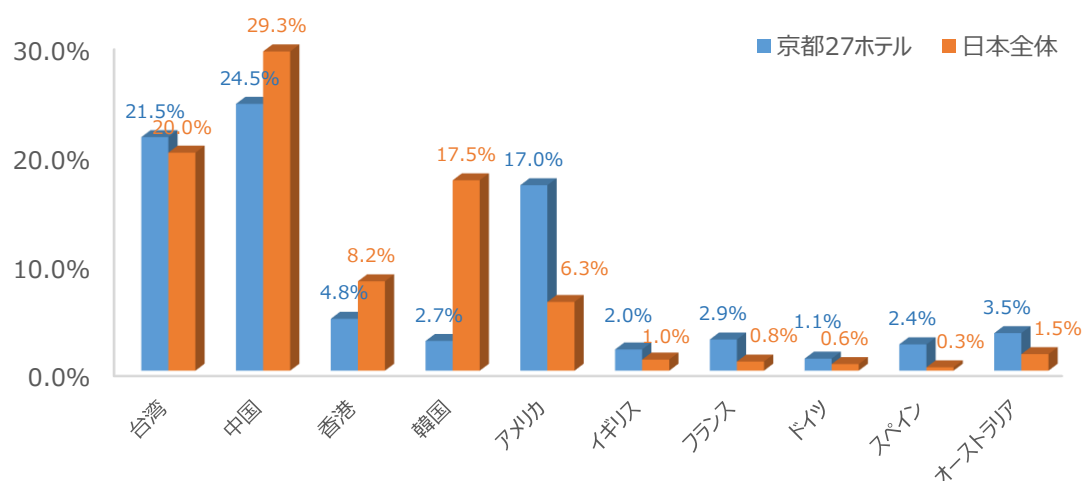
2016年6月 外国人客宿泊状況調査 結果概要

1 客室稼働率等

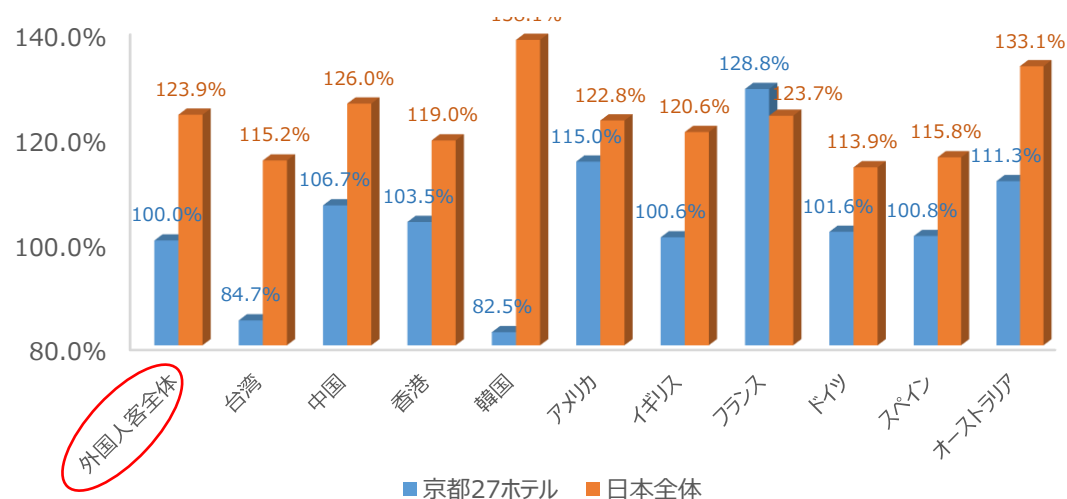
	2016年6月	2015年6月	前年同月差
客室稼働率	90.6%	88.4%	2.2ポイント増
日本人利用割合	61.0%	61.0%	増減なし
外国人利用割合	39.0%	39.0%	増減なし

	2016年6月	2015年6月	前年同月比
日本人宿泊客数	148,747人	147,427人	100.9%
外国人宿泊客数	88,887人	88,909人	100.0%
総宿泊客数	237,634人	236,336人	100.5%

2 構成比



3 前年同月比

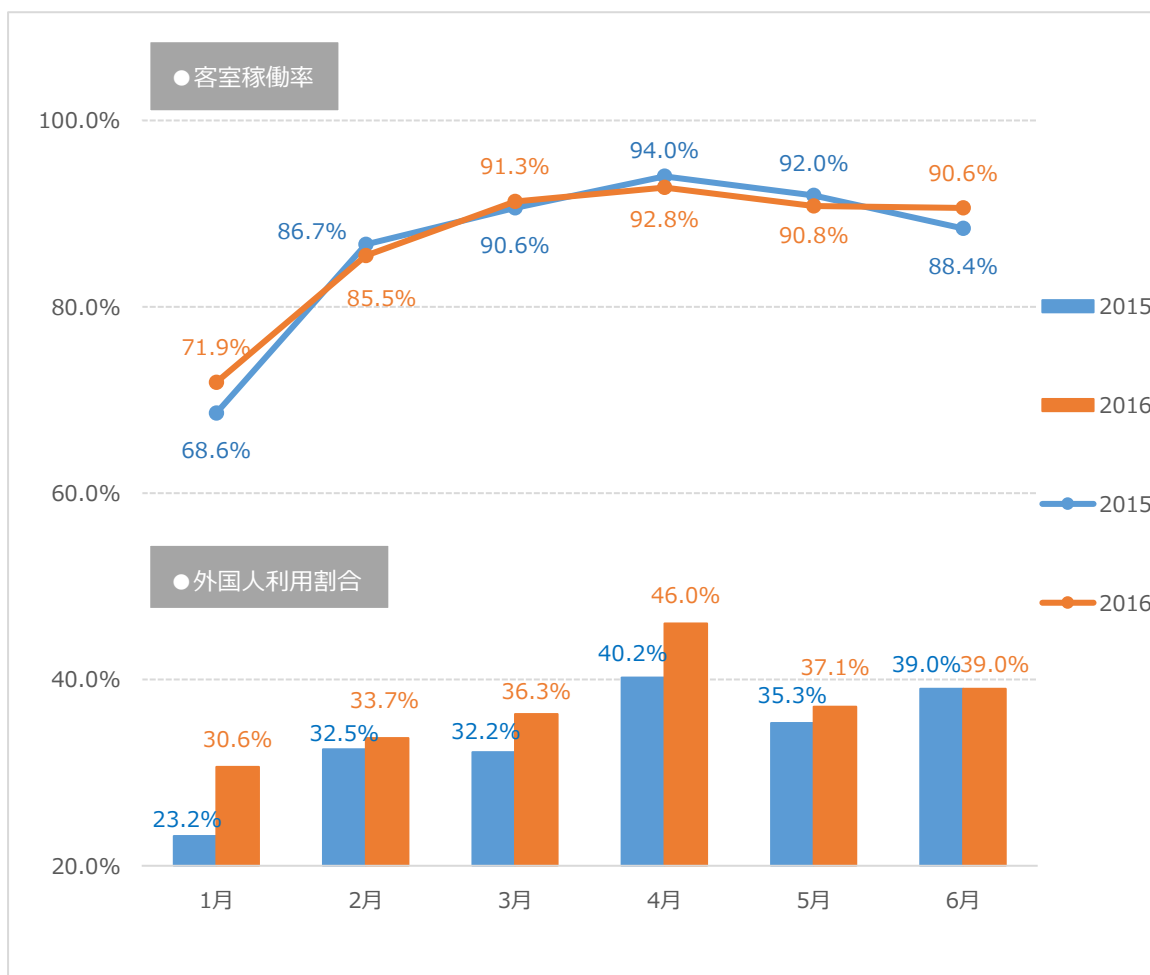


2016年上半期（1月～6月） 外国人客宿泊状況調査 結果概要

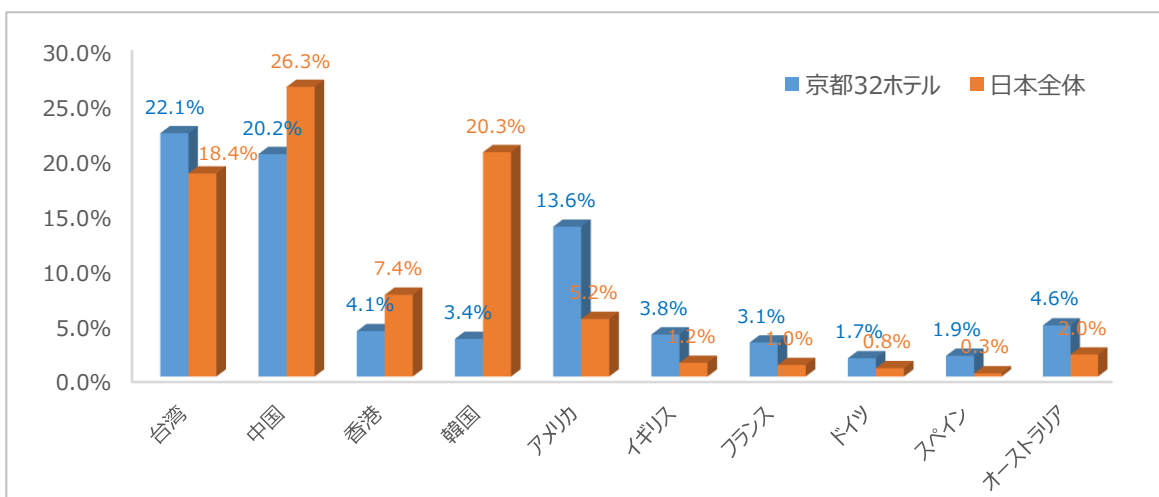
1 客室稼働率等

	2016年（1～6月）	2015年（1～6月）	前年同期差
客室稼働率	87.2%	86.8%	0.4ポイント増
日本人利用割合	62.6%	65.7%	3.1ポイント減
外国人利用割合	37.4%	34.3%	3.1ポイント増

	2016年（1～6月）	2015年（1～6月）	前年同期比
日本人宿泊客数	904,326人	978,807人	92.4%
外国人宿泊客数	469,982人	442,215人	106.3%
総宿泊客数	1,374,308人	1,421,023人	96.7%

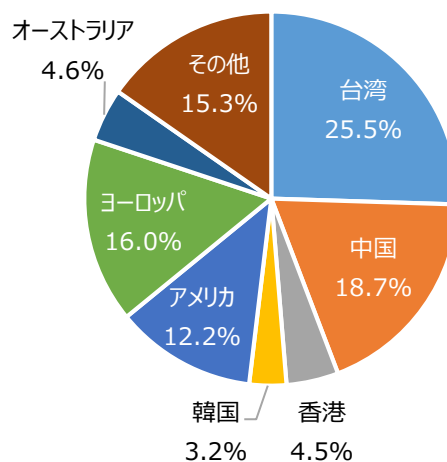
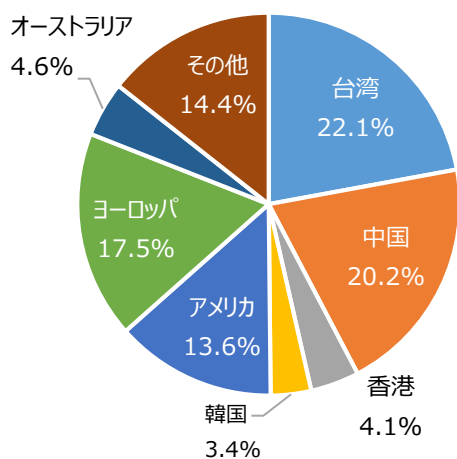


2 構成比（上半期累計）

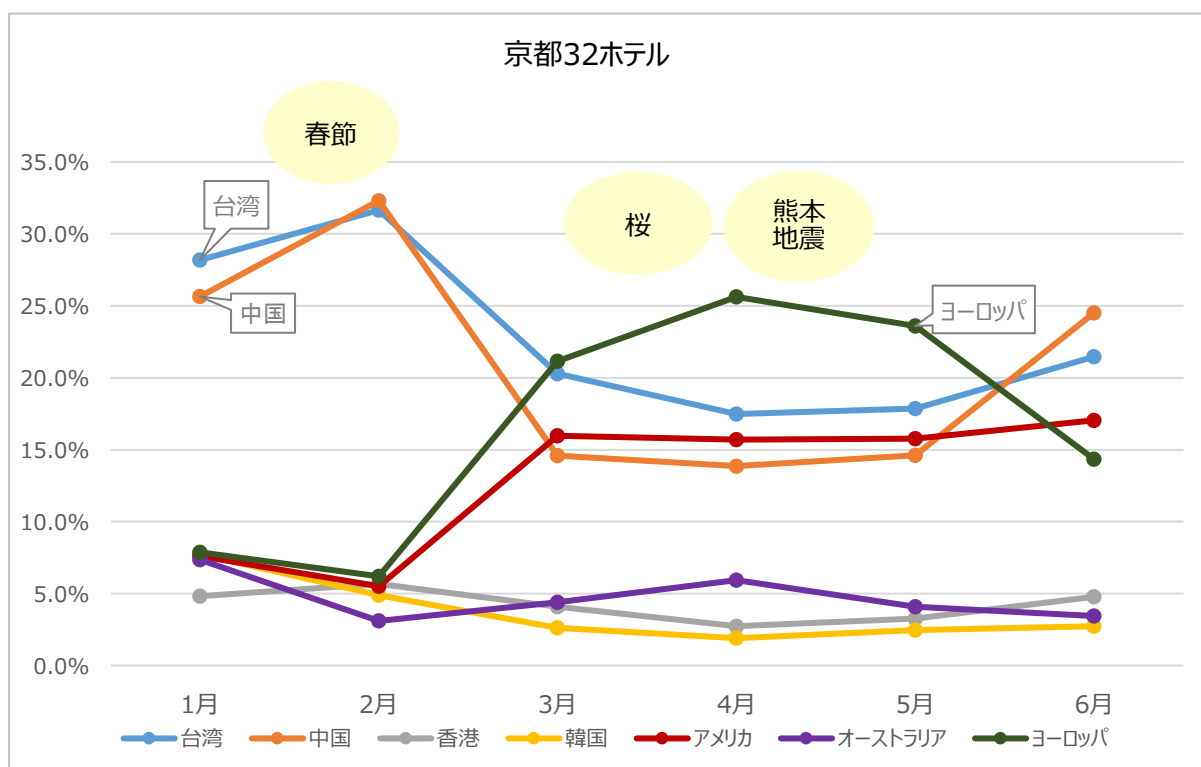


2016年上半期 京都32ホテル

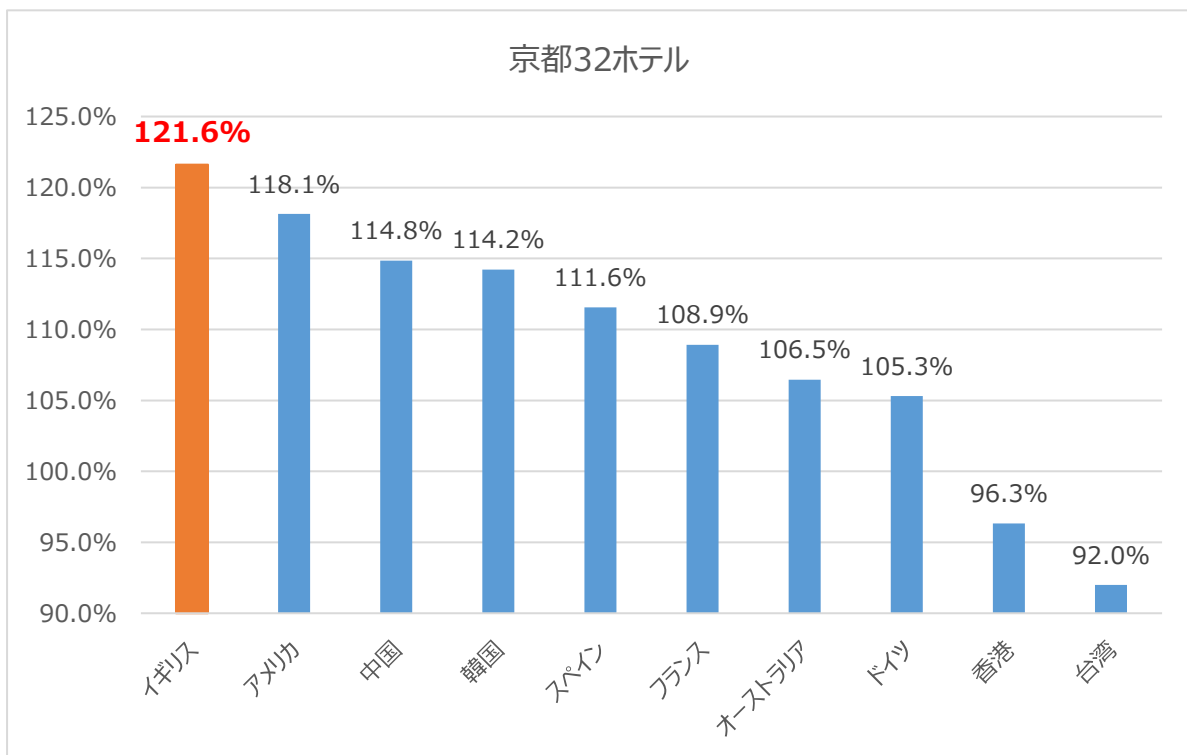
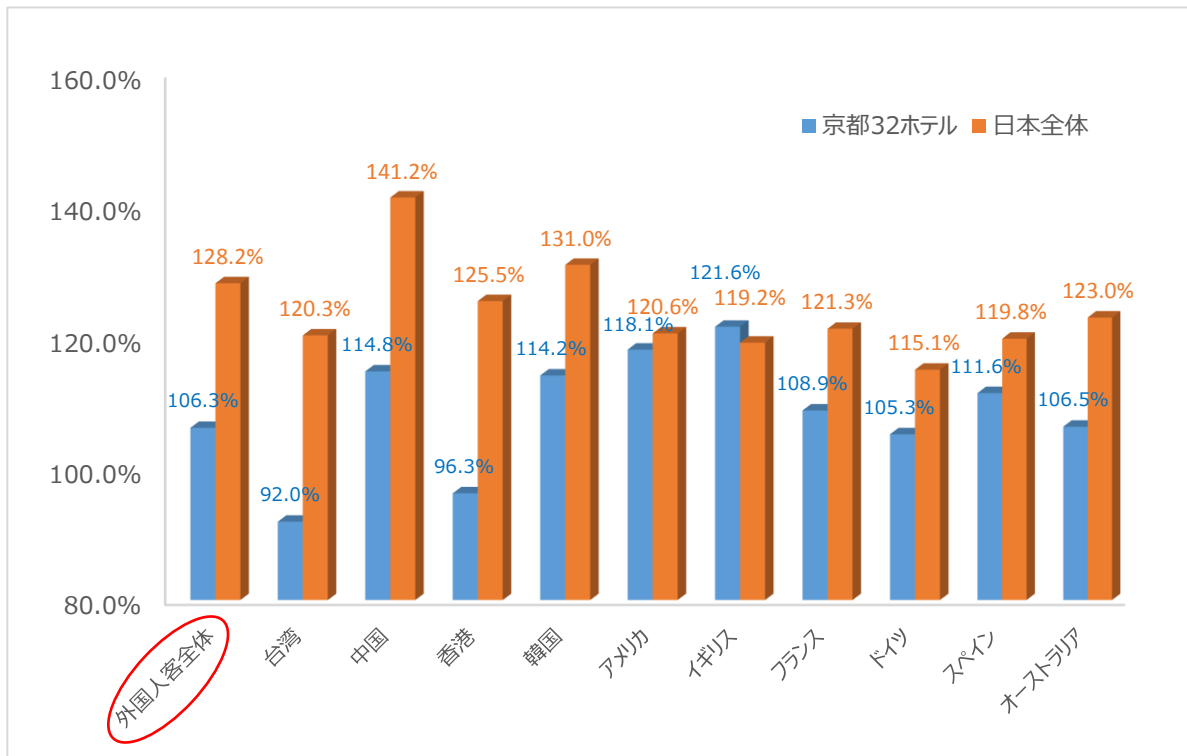
2015年上半期 京都32ホテル



4 構成比（上半期月別）



5 前年同期比（上半期累計）



ヒアリングにご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいたご回答をフィードバックさせていただきます。

Q1. イギリスの EU 離脱等による円高の影響により生じている変化、今後考えられる変化について

- ・正直予想はできませんが、EU 離脱による円高の影響で外国人の訪問数は減る可能性はある。
- ・これ以上円高ユーロ安が続くと、ヨーロッパからのお客様、特に団体客の減少が懸念。
- ・円高で特に欧米に影響が出ると思うが、宿泊料の高いホテルに宿泊する客は、今までも特に中国からの客にその傾向が見られたが、減少していくのではないかと思われる。しかし、例えば当館のようなホテルでは、むしろそれが追い風になり、利用客は増加するかもしれない。日本渡航を控える傾向も少しは出るだろうが、現状、幸いに当館では、いまだに好調である。
- ・今のところは大きな影響は見られない。（他 3 件）
- ・今のところは、影響がないように見えますが、今後は出てくると思われる。昨年から企画されているツアーでは、食事等の変更は出てきている。
- ・円高により 宿泊者数に影響がでるとは思いますが、まだ検討がつかない状況。
- ・現在のところ、変化はない。今後については、海外予約の減少とアウトバウンドによる国内予約の減少が考えられる。
- ・昨日 2017 年の米国からのツアーシリーズがキャンセルに。円高よりむしろトルコ空港でのテロの影響。
- ・現状、特に変化は見られませんが、今後も円高が続くようであれば、旅行される方々に影響が出るかもしれない。
- ・現時点では影響はない。今後については、イギリス単体で見ると数は少ないため、さほど影響はないと思うが、欧州といった部分で見ると少なからず影響があると思われる。
- ・今の所変化は感じられない。影響が下期以降に表れてくるのか営業担当者も十分注視している。
- ・今すぐの変化は見受けられない、この先のツアーや個人予約に影響はあるものと推測している。また円高については現状 7.8 月が大苦戦状態です。
- ・ゲストとの会話で、「EU 離脱」に関しては出てきており、ヨーロッパのゲスト構成比 6 月は落ちている。今後、手立てがないまま進んだ場合には、不動産オーナー・ファンド系エグゼクティブなどへの直接的な影響は懸念しておりますので、動向は見ていきます。
- ・イギリスの EU 離脱に対する影響は変化はないが、離脱前から円高によるアジアからのお客様流れに変化が出てきている。団体に関してはエージェントより契約代金の見直しがきており、円高による日本への旅行代金の高騰がおきているとの事。台湾では日本への潜在的需要は高いがタイやオーストラリアへの渡航が増加しており、商品によっては日本行きよりもヨーロッパの方が安い商品がでてきているとの事。
- ・円高になれば価格に敏感なアジアからのお客様が更なる減速傾向になると予想される。
- ・円高で訪日外国人の減少傾向は否めないと認識しているが、夏以降の予約に影響が出てくるのではないかと考える。
- ・アジアでは、国慶節や来年の春節の予約は減少するのではないかと予想される。
- ・EU 離脱という観点というより「関税引き上げ」に関する影響。

- ・弊社の外国人比率は 35%前後であり、レポートゲストやシリーズ受注で構成される為、さほど大きな影響がでるとは現段階では考えにくい。
- ・既に出発前の旅行代金精算をされているケースが多いものと予測。現在のところ目立った取消し等の発生はない。更に先になると、海外からの旅行目的地が日本から他の国々へシフトするケースが出てくるのでは、という話しを関係各所から聞いている。
- ・現在、変化というのは実感としては、ございません。
- ・今後は、欧州からの予約に対しての減少が懸念材料としてある。
- ・イギリスの E U 離脱及び円高の影響は、多少なりとも海外のお客様のご利用に影響すると思っているが、大幅減の要因になり得るとは、捉えていない。
- ・現状は、特に目立った円高の影響は感じてないが、料金帯の上がる秋季にどれだけの影響が出てくるのか、注意が必要だと考えている。

Q2.今夏の海外予約の状況はどうですか？（対前年、リードタイム、国籍別等）

- ・今年の夏の状況は昨年と比べ、落ちています。全体的に 7 月・8 月の状況は昨年と比べると悪い。
- ・前年から引き続き、中国・台湾を中心としたアジアからの宿泊予約がかなり好調。日によっては予約の半数近くが外国のお客様という日もある。
- ・7 月は件のイギリス EU 離脱による影響で実際にキャンセルも出ており、海外からの客は減少するかもしれないが、現状決して大きな影響とは言えない。夏のリードタイムは約 3 か月だが、直近の予約（特にアジア）も少なくない。国籍別では、中国客の増加を除いて、現状あまり変化は見られないが、直近のキャンセルが増えれば、今後変化していく可能性はある。
- ・海外予約は順調に推移している。
- ・反対に国内の動きがかなり遅くなっている。（特に旅行会社経由）
- ・今のところは、昨年並み。
- ・7-9 月は、アジアからの団体は、大幅に落ち込んでいる。
- ・前年と同程度の予約状況であり、リードタイムはさほど変化はない。但し、熊本地震の影響で、地震発生時から約 2 週間は海外予約がまったく伸びなかった。
- ・アジアの団体予約が減り、欧米が微増となっている。特に台湾の代理店からは夏は前年より大幅に下がると連絡を受けている。
- ・対前年に比べるとリードタイムが遅く、最近になって 7 月 8 月が動き出した。
- ・昨年に比べると遅いと感じられる。特に中国人観光客の予約が昨年よりも遅くなったと感じられる。
- ・国内からの海外旅行は好調らしい。また選挙、オリンピック開催も旅行業にとってはマイナス要素と捉えている。
- ・今夏に関しては、前年に対して 7 月後半～8 月については先行予約で若干減少傾向が見られる。
- ・今夏もヨーロッパは弱く、反面 USA は伸びている。
- ・前年と比べリードタイムは短くなってきている。国籍では昨年より中国・台湾以外のアジアは減少しており欧米が増加。施策的な事もあるがイタリア、スペインが昨年より大きく伸ばしている。ただし、今後はイギリスの EU 離脱の影響も考えられるので、注力が必要に思う。

- ・7月、9月は概ね順調に推移しているが、8月は例年より落ち込み稼働がダウンし、収入ベースでは単価アップにより何とかプラスで推移している。
- ・昨年同時期に比べると予約室数(OH)は対前年減である。
- ・室料単価を昨年より上げているので単純な比較にはならないが、印象としては国内・国外と予約の入り込みは早くなっている傾向にある。
- ・海外予約のリードが早い為、国内も引っ張られている傾向にある。
- ・特に例年と大きく異なるような動きは現在のところ出ていない。
- ・今夏の海外予約については、好調に推移している。ただ、先行状況は良くても、前月からの進捗が伸びずという傾向にあります。
- ・ほぼ前年並みの推移と見ている。国籍別も同じ傾向。
- ・今夏も、前年にも増して多くの海外の方のご予約を頂いている。特に、F I T旅行者の方の増加が目立つ。リードタイムとしては、年々早期化の傾向にあります。また、国籍別としましては、アジア圏内の方々のご予約の増加が目立っている。

以上ご協力のほど、ありがとうございました。

外国人客宿泊状況調査（2016年6月）

※前年比調査あり <32ホテル>

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2016年 6月														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比	本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比	本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比
北米	アメリカ	15,149	13,175	115.0%	17.0%	14.8%	38,557	32,855	117.4%	21.0%	18.3%	16,735	15,147	110.5%	19.7%	17.5%
	カナダ	1,034	1,043	99.1%	1.2%	1.2%	2,730	2,393	114.1%	1.5%	1.3%	1,242	1,096	113.3%	1.5%	1.3%
	北米小計	16,183	14,218	113.8%	18.2%	16.0%	41,287	35,248	117.1%	22.4%	19.6%	17,977	16,243	110.7%	21.2%	18.8%
中南米	メキシコ	559	459	121.9%	0.6%	0.5%	1,458	1,127	129.3%	0.8%	0.6%	550	416	132.2%	0.6%	0.5%
	ブラジル	548	562	97.5%	0.6%	0.6%	1,416	1,337	105.9%	0.8%	0.7%	675	590	114.4%	0.8%	0.7%
	その他	302	420	71.9%	0.3%	0.5%	725	973	74.5%	0.4%	0.5%	399	439	90.9%	0.5%	0.5%
	南米小計	1,409	1,441	97.8%	1.6%	1.6%	3,598	3,437	104.7%	2.0%	1.9%	1,624	1,445	112.4%	1.9%	1.7%
ヨーロッパ	イギリス	1,735	1,725	100.6%	2.0%	1.9%	4,286	4,401	97.4%	2.3%	2.5%	1,933	1,957	98.8%	2.3%	2.3%
	フランス	2,545	1,977	128.8%	2.9%	2.2%	6,091	5,102	119.4%	3.3%	2.8%	2,849	2,355	121.0%	3.4%	2.7%
	ドイツ	987	971	101.6%	1.1%	1.1%	2,354	2,479	95.0%	1.3%	1.4%	1,271	1,466	86.7%	1.5%	1.7%
	イタリア	2,366	1,547	152.9%	2.7%	1.7%	6,057	3,917	154.6%	3.3%	2.2%	2,655	1,969	134.8%	3.1%	2.3%
	オランダ	301	248	121.2%	0.3%	0.3%	970	783	123.9%	0.5%	0.4%	538	470	114.5%	0.6%	0.5%
	スペイン	2,151	2,133	100.8%	2.4%	2.4%	5,545	5,420	102.3%	3.0%	3.0%	2,626	2,572	102.1%	3.1%	3.0%
	スイス	376	343	109.7%	0.4%	0.4%	1,010	995	101.5%	0.5%	0.6%	439	479	91.6%	0.5%	0.6%
	スウェーデン	250	232	108.1%	0.3%	0.3%	796	635	125.5%	0.4%	0.4%	380	313	121.4%	0.4%	0.4%
	フィンランド	137	81	168.2%	0.2%	0.1%	398	227	175.7%	0.2%	0.1%	171	102	167.6%	0.2%	0.1%
	ロシア	190	204	93.0%	0.2%	0.2%	576	601	95.7%	0.3%	0.3%	287	235	122.1%	0.3%	0.3%
	その他	1,709	1,796	95.1%	1.9%	2.0%	4,406	4,700	93.8%	2.4%	2.6%	2,193	2,605	84.2%	2.6%	3.0%
ヨーロッパ小計	12,747	11,258	113.2%	14.3%	12.7%	32,491	29,260	111.0%	17.7%	16.3%	15,342	14,523	105.6%	18.1%	16.8%	
東アジア	中国	21,794	20,431	106.7%	24.5%	23.0%	43,727	39,683	110.2%	23.8%	22.1%	20,146	18,506	108.9%	23.7%	21.4%
	台湾	19,077	22,510	84.7%	21.5%	25.3%	26,076	30,745	84.8%	14.2%	17.1%	12,547	15,003	83.6%	14.8%	17.3%
	香港	4,240	4,096	103.5%	4.8%	4.6%	8,210	7,961	103.1%	4.5%	4.4%	3,610	3,540	102.0%	4.2%	4.1%
	韓国	2,428	2,943	82.5%	2.7%	3.3%	4,365	5,433	80.3%	2.4%	3.0%	2,243	3,107	72.2%	2.6%	3.6%
	東アジア小計	47,538	49,980	95.1%	53.5%	56.2%	82,378	83,823	98.3%	44.8%	46.7%	38,546	40,156	96.0%	45.4%	46.4%
東南アジア	フィリピン	516	512	100.8%	0.6%	0.6%	889	1,168	76.1%	0.5%	0.7%	402	586	68.6%	0.5%	0.7%
	ベトナム	276	108	255.5%	0.3%	0.1%	367	135	271.9%	0.2%	0.1%	174	90	193.3%	0.2%	0.1%
	タイ	689	1,070	64.3%	0.8%	1.2%	1,218	2,243	54.3%	0.7%	1.2%	604	1,317	45.9%	0.7%	1.5%
	インドネシア	979	1,083	90.4%	1.1%	1.2%	1,750	1,899	92.2%	1.0%	1.1%	782	845	92.5%	0.9%	1.0%
	マレーシア	422	726	58.1%	0.5%	0.8%	989	1,805	54.8%	0.5%	1.0%	430	939	45.8%	0.5%	1.1%
	シンガポール	1,875	1,935	96.9%	2.1%	2.2%	4,309	4,681	92.1%	2.3%	2.6%	1,934	2,078	93.1%	2.3%	2.4%
	インド	664	578	114.9%	0.7%	0.6%	1,402	1,369	102.4%	0.8%	0.8%	651	692	94.1%	0.8%	0.8%
	その他	766	600	127.8%	0.9%	0.7%	1,187	1,110	107.0%	0.6%	0.6%	589	665	88.6%	0.7%	0.8%
東南アジア小計	6,186	6,611	93.6%	7.0%	7.4%	12,111	14,409	84.1%	6.6%	8.0%	5,566	7,212	77.2%	6.5%	8.3%	
中東	イスラエル	153	180	85.0%	0.2%	0.2%	417	493	84.6%	0.2%	0.3%	199	158	125.9%	0.2%	0.2%
	カタール	2	7	29.1%	0.0%	0.0%	5	20	23.2%	0.0%	0.0%	2	6	33.3%	0.0%	0.0%
	UAE	51	48	105.2%	0.1%	0.1%	116	112	103.8%	0.1%	0.1%	53	60	88.3%	0.1%	0.1%
	サウジアラビア	7	46	15.2%	0.0%	0.1%	7	106	6.6%	0.0%	0.1%	4	62	6.5%	0.0%	0.1%
	トルコ	80	39	207.2%	0.1%	0.0%	163	98	166.1%	0.1%	0.1%	92	69	133.3%	0.1%	0.1%
	その他	110	148	74.6%	0.1%	0.2%	254	358	70.8%	0.1%	0.2%	163	197	82.7%	0.2%	0.2%
	中東小計	403	468	86.2%	0.5%	0.5%	961	1,187	81.0%	0.5%	0.7%	513	552	92.9%	0.6%	0.6%
オセアニア	オーストラリア	3,069	2,758	111.3%	3.5%	3.1%	8,076	7,189	112.3%	4.4%	4.0%	3,675	3,257	112.8%	4.3%	3.8%
	ニュージーランド	212	259	81.9%	0.2%	0.3%	524	666	78.7%	0.3%	0.4%	265	333	79.6%	0.3%	0.4%
	その他	25	45	55.0%	0.0%	0.1%	99	143	69.2%	0.1%	0.1%	36	61	59.0%	0.0%	0.1%
	オセアニア小計	3,306	3,062	108.0%	3.7%	3.4%	8,699	7,998	108.8%	4.7%	4.5%	3,976	3,651	108.9%	4.7%	4.2%
アフリカ	146	355	41.3%	0.2%	0.4%	258	701	36.7%	0.1%	0.4%	205	436	47.0%	0.2%	0.5%	
海外その他	969	1,516	63.9%	1.1%	1.7%	2,183	3,535	61.7%	1.2%	2.0%	1,229	2,298	53.5%	1.4%	2.7%	
海外合計	88,887	88,909	100.0%	/	/	183,966	179,599	102.4%	/	/	84,978	86,516	98.2%	/	/	
国内合計	148,747	147,427	100.9%	/	/	230,494	233,312	98.8%	/	/	132,670	135,473	97.9%	/	/	
合計	237,634	236,336	100.5%	/	/	414,460	412,911	100.4%	/	/	217,648	221,989	98.0%	/	/	

	本年度	前年度
総営業部屋数	240,270室	251,049室
総稼働部屋数	217,648室	221,989室
稼働率	90.6%	88.4%
外国人利用割合	39.0%	39.0%

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期:2016年6月1日~2016年6月30日

(2)対象施設数:32ホテル 8,491室

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

※この統計に関する問い合わせ先 TEL:075-212-4145 担当:水上、桑田

外国人客宿泊状況調査（2016年6月）

※前年比調査なし <33ホテル>

（公財）京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2016年 6月					
		実人数		延べ人数		延べ部屋数	
		本年	構成比	本年	構成比	本年	構成比
北米	アメリカ	15,291	17.0%	39,083	20.9%	17,065	19.7%
	カナダ	1,040	1.2%	2,744	1.5%	1,249	1.4%
	北米小計	16,331	18.1%	41,827	22.4%	18,314	21.1%
中南米	メキシコ	565	0.6%	1,468	0.8%	555	0.6%
	ブラジル	548	0.6%	1,432	0.8%	683	0.8%
	その他	309	0.3%	732	0.4%	402	0.5%
	南米小計	1,422	1.6%	3,631	1.9%	1,640	1.9%
ヨーロッパ	イギリス	1,751	1.9%	4,347	2.3%	1,966	2.3%
	フランス	2,611	2.9%	6,220	3.3%	2,928	3.4%
	ドイツ	1,028	1.1%	2,467	1.3%	1,356	1.6%
	イタリア	2,376	2.6%	6,099	3.3%	2,676	3.1%
	オランダ	322	0.4%	1,037	0.6%	581	0.7%
	スペイン	2,170	2.4%	5,587	3.0%	2,648	3.1%
	スイス	376	0.4%	1,010	0.5%	439	0.5%
	スウェーデン	252	0.3%	798	0.4%	381	0.4%
	フィンランド	137	0.2%	398	0.2%	171	0.2%
	ロシア	190	0.2%	576	0.3%	287	0.3%
	その他	1,722	1.9%	4,433	2.4%	2,209	2.6%
	ヨーロッパ小計	12,935	14.4%	32,972	17.7%	15,642	18.1%
東アジア	中国	22,256	24.7%	44,676	23.9%	20,658	23.9%
	台湾	19,267	21.4%	26,507	14.2%	12,784	14.8%
	香港	4,274	4.7%	8,269	4.4%	3,645	4.2%
	韓国	2,446	2.7%	4,401	2.4%	2,269	2.6%
	東アジア小計	48,242	53.6%	83,853	44.9%	39,356	45.4%
東南アジア	フィリピン	517	0.6%	890	0.5%	403	0.5%
	ベトナム	276	0.3%	369	0.2%	175	0.2%
	タイ	691	0.8%	1,220	0.7%	605	0.7%
	インドネシア	979	1.1%	1,750	0.9%	782	0.9%
	マレーシア	429	0.5%	1,001	0.5%	437	0.5%
	シンガポール	1,885	2.1%	4,346	2.3%	1,954	2.3%
	インド	666	0.7%	1,410	0.8%	655	0.8%
	その他	766	0.9%	1,187	0.6%	589	0.7%
	東南アジア小計	6,208	6.9%	12,173	6.5%	5,600	6.5%
中東	イスラエル	153	0.2%	417	0.2%	199	0.2%
	カタール	2	0.0%	5	0.0%	2	0.0%
	UAE	51	0.1%	116	0.1%	53	0.1%
	サウジアラビア	7	0.0%	7	0.0%	4	0.0%
	トルコ	80	0.1%	163	0.1%	92	0.1%
	その他	110	0.1%	254	0.1%	163	0.2%
	中東小計	403	0.4%	961	0.5%	513	0.6%
オセアニア	オーストラリア	3,082	3.4%	8,112	4.3%	3,694	4.3%
	ニュージーランド	212	0.2%	524	0.3%	265	0.3%
	その他	25	0.0%	99	0.1%	36	0.0%
	オセアニア小計	3,319	3.7%	8,735	4.7%	3,995	4.6%
アフリカ	146	0.2%	258	0.1%	205	0.2%	
海外その他	1,064	1.2%	2,312	1.2%	1,333	1.5%	
海外合計	90,070		186,722		86,598		
国内合計	153,351		236,606		137,565		
合計	243,421		423,328		224,163		

	本年度
総営業部屋数	247,470室
総稼働部屋数	224,163室
稼働率	90.6%
外国人利用割合	38.6%

（注）実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値（国・地域別）をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1) 調査時期：2016年6月1日～2016年6月30日

(2) 対象施設数：33ホテル 8,731室

外国人客宿泊状況調査（2016年1月～6月累計）

※前年比調査あり <32ホテル>

（公財）京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2016年 累計（1月～6月）														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比	本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比	本年	前年	前年比	本年 構成比	前年 構成比
北米	アメリカ	63,969	54,148	118.1%	13.6%	12.2%	147,733	125,987	117.3%	16.3%	14.9%	73,715	63,686	115.7%	16.4%	15.0%
	カナダ	6,103	5,586	109.3%	1.3%	1.3%	14,760	12,936	114.1%	1.6%	1.5%	7,445	6,404	116.3%	1.7%	1.5%
	北米小計	70,071	59,736	117.3%	14.9%	13.5%	162,493	138,922	117.0%	17.9%	16.4%	81,160	70,090	115.8%	18.1%	16.5%
中南米	メキシコ	2,623	2,163	121.2%	0.6%	0.5%	5,718	4,640	123.2%	0.6%	0.5%	2,534	2,070	122.4%	0.6%	0.5%
	ブラジル	2,800	3,715	75.4%	0.6%	0.8%	6,570	8,347	78.7%	0.7%	1.0%	3,234	4,101	78.9%	0.7%	1.0%
	その他	1,727	1,978	87.3%	0.4%	0.4%	3,918	4,350	90.1%	0.4%	0.5%	2,019	2,336	86.4%	0.4%	0.5%
	南米小計	7,156	7,861	91.0%	1.5%	1.8%	16,206	17,337	93.5%	1.8%	2.0%	7,787	8,507	91.5%	1.7%	2.0%
ヨーロッパ	イギリス	17,940	14,752	121.6%	3.8%	3.3%	39,814	32,889	121.1%	4.4%	3.9%	19,565	16,578	118.0%	4.4%	3.9%
	フランス	14,524	13,335	108.9%	3.1%	3.0%	34,790	33,683	103.3%	3.8%	4.0%	17,136	16,350	104.8%	3.8%	3.8%
	ドイツ	7,784	7,392	105.3%	1.7%	1.7%	18,449	17,132	107.7%	2.0%	2.0%	10,385	9,562	108.6%	2.3%	2.2%
	イタリア	9,856	7,773	126.8%	2.1%	1.8%	23,174	18,730	123.7%	2.6%	2.2%	11,307	9,471	119.4%	2.5%	2.2%
	オランダ	2,494	1,699	146.8%	0.5%	0.4%	6,664	4,526	147.2%	0.7%	0.5%	3,594	2,593	138.6%	0.8%	0.6%
	スペイン	8,851	7,934	111.6%	1.9%	1.8%	21,328	19,963	106.8%	2.3%	2.4%	10,518	9,722	108.2%	2.3%	2.3%
	スイス	2,964	2,945	100.7%	0.6%	0.7%	6,912	6,982	99.0%	0.8%	0.8%	3,412	3,637	93.8%	0.8%	0.9%
	スウェーデン	1,563	1,585	98.6%	0.3%	0.4%	4,158	4,152	100.2%	0.5%	0.5%	2,219	2,222	99.9%	0.5%	0.5%
	フィンランド	657	529	124.3%	0.1%	0.1%	2,006	1,428	140.4%	0.2%	0.2%	1,063	770	138.1%	0.2%	0.2%
	ロシア	1,975	2,066	95.6%	0.4%	0.5%	4,101	4,238	96.8%	0.5%	0.5%	2,089	2,097	99.6%	0.5%	0.5%
	その他	13,785	10,740	128.3%	2.9%	2.4%	30,103	24,730	121.7%	3.3%	2.9%	16,022	13,340	120.1%	3.6%	3.1%
ヨーロッパ小計	82,386	70,734	116.5%	17.5%	16.0%	191,499	168,454	113.7%	21.1%	19.9%	97,310	86,342	112.7%	21.7%	20.3%	
東アジア	中国	94,964	82,691	114.8%	20.2%	18.7%	182,948	155,389	117.7%	20.1%	18.4%	87,391	75,858	115.2%	19.4%	17.8%
	台湾	103,869	112,907	92.0%	22.1%	25.5%	141,016	150,976	93.4%	15.5%	17.8%	69,256	75,806	91.4%	15.4%	17.8%
	香港	19,344	20,080	96.3%	4.1%	4.5%	36,401	37,584	96.9%	4.0%	4.4%	17,042	17,563	97.0%	3.8%	4.1%
	韓国	16,057	14,058	114.2%	3.4%	3.2%	27,509	24,740	111.2%	3.0%	2.9%	13,914	13,072	106.4%	3.1%	3.1%
	東アジア小計	234,382	229,824	102.0%	49.9%	52.0%	387,874	368,689	105.2%	42.7%	43.6%	187,603	182,299	102.9%	41.8%	42.8%
東南アジア	フィリピン	2,353	2,667	88.2%	0.5%	0.6%	4,277	5,602	76.3%	0.5%	0.7%	1,982	2,576	76.2%	0.4%	0.6%
	ベトナム	1,121	914	122.6%	0.2%	0.2%	1,583	1,317	120.2%	0.2%	0.2%	828	769	107.7%	0.2%	0.2%
	タイ	6,404	7,442	86.1%	1.4%	1.7%	10,401	12,711	81.8%	1.1%	1.5%	5,121	6,522	78.5%	1.1%	1.5%
	インドネシア	4,400	3,864	113.9%	0.9%	0.9%	7,770	6,376	121.9%	0.9%	0.8%	3,644	3,053	119.4%	0.8%	0.7%
	マレーシア	3,631	4,535	80.1%	0.8%	1.0%	6,790	8,807	77.1%	0.7%	1.0%	3,243	4,416	73.4%	0.7%	1.0%
	シンガポール	8,330	7,876	105.8%	1.8%	1.8%	17,345	17,265	100.5%	1.9%	2.0%	8,296	8,541	97.1%	1.8%	2.0%
	インド	3,176	2,352	135.0%	0.7%	0.5%	6,237	4,958	125.8%	0.7%	0.6%	3,122	2,623	119.0%	0.7%	0.6%
	その他	3,414	3,207	106.5%	0.7%	0.7%	5,974	5,506	108.5%	0.7%	0.7%	2,978	2,955	100.8%	0.7%	0.7%
東南アジア小計	32,843	32,873	99.9%	7.0%	7.4%	60,376	62,542	96.5%	6.6%	7.4%	29,194	31,455	92.8%	6.5%	7.4%	
中東	イスラエル	5,218	5,800	90.0%	1.1%	1.3%	10,344	10,262	100.8%	1.1%	1.2%	5,588	5,357	104.3%	1.2%	1.3%
	カタール	104	84	123.6%	0.0%	0.0%	191	156	120.8%	0.0%	0.0%	68	80	85.0%	0.0%	0.0%
	UAE	630	336	187.7%	0.1%	0.1%	1,260	632	199.4%	0.1%	0.1%	596	355	167.9%	0.1%	0.1%
	サウジアラビア	317	284	111.4%	0.1%	0.1%	526	566	93.0%	0.1%	0.1%	226	425	53.2%	0.1%	0.1%
	トルコ	751	1,064	70.5%	0.2%	0.2%	1,523	2,104	72.4%	0.2%	0.2%	880	1,213	72.5%	0.2%	0.3%
	その他	1,249	1,135	110.0%	0.3%	0.3%	3,075	2,974	103.4%	0.3%	0.4%	1,869	1,780	105.0%	0.4%	0.4%
	中東小計	8,260	8,704	94.9%	1.8%	2.0%	16,920	16,696	101.3%	1.9%	2.0%	9,227	9,210	100.2%	2.1%	2.2%
オセアニア	オーストラリア	21,838	20,514	106.5%	4.6%	4.6%	53,476	51,932	103.0%	5.9%	6.1%	25,651	24,972	102.7%	5.7%	5.9%
	ニュージーランド	1,355	1,236	109.6%	0.3%	0.3%	3,408	3,075	110.8%	0.4%	0.4%	1,777	1,586	112.0%	0.4%	0.4%
	その他	280	319	87.7%	0.1%	0.1%	882	926	95.2%	0.1%	0.1%	435	410	106.1%	0.1%	0.1%
	オセアニア小計	23,480	22,075	106.4%	5.0%	5.0%	57,766	55,934	103.3%	6.4%	6.6%	27,863	26,968	103.3%	6.2%	6.3%
アフリカ	600	747	80.4%	0.1%	0.2%	1,297	1,658	78.3%	0.1%	0.2%	863	1,078	80.1%	0.2%	0.3%	
海外その他	10,707	9,375	114.2%	2.3%	2.1%	14,214	16,224	87.6%	1.6%	1.9%	8,313	9,726	85.5%	1.9%	2.3%	
海外合計	469,982	442,215	106.3%	21.8%	21.2%	908,645	846,457	107.3%	23.4%	22.8%	449,320	425,675	105.6%	23.1%	22.6%	
国内合計	904,326	978,807	92.4%	78.2%	80.8%	1,326,657	1,449,178	91.5%	73.6%	76.4%	750,725	814,501	92.2%	78.9%	80.8%	
合計	1,374,308	1,421,023	96.7%	100.0%	100.0%	2,235,302	2,295,635	97.4%	100.0%	100.0%	1,200,045	1,240,176	96.8%	100.0%	100.0%	

	本年	前年
総営業部屋数	1,376,593室	1,428,194室
総稼働部屋数	1,200,045室	1,240,176室
稼働率	87.2%	86.8%
外国人利用割合	37.4%	34.3%

（注）実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値（国・地域別）をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

（1）調査時期：2016年1月1日～2016年6月30日

（2）回答施設数：【2016年】1月（28ホテル7,931室）、2月（28ホテル7,839室）、3月（28ホテル7,837室）、4月（29ホテル7,964室）、5～6月（32ホテル8,491室）